

第4回「先輩と語る」講演会

より有効でより安全な医薬品をより早く
医療現場に届けるために

—厚生労働省，医薬品医療機器総合機構の取組み—

演者：松田 勉 さん（24期生）

医薬品医療機器総合機構安全管理監

日時：12月1日（月曜日）17:00-18:30

場所：北海道大学薬学部臨床薬学講義室

主催：北海道大学薬学部

共催：日本薬学会北海道支部

後援：北海道大学薬学部同窓会

松田 勉（まつだつとむ）さんは本学部24期生（植物薬品化学）。卒業後厚生省に入省し，食品衛生，医薬品市販後安全対策などを担当し，環境庁では大気汚染，環境ODAを担当しました。厚生省に戻ってからは，麻薬取締部長，安全対策課長を経て，今年の8月から医薬品総合機構で活躍中です。この間，平成18年に千葉大（薬）から博士号を得ております。

彼は特にドラッグラグ（外国で既に認可されているのに日本では認可が遅れている）の解消や市販後安全対策の充実に向けて奮闘しています。副作用の少ない薬を創ることそれを安全に使用することが薬学の使命ですが，後者で重要なポジションを占めるのが「行政」です。国家公務員も学生諸君の将来の就職先に一つとして考えていただくために講演をお願いしました。当日は質問時間をもうけますので活発に質問していただけることを期待します。会場が狭いので早めにお越し下さい。

連絡先：北大大学院薬学研究院薬化学研究室 松田 彰（011-706-3228）

同 分析化学研究室 三浦敏明（011-706-3773）